



あなたの声をリレーする

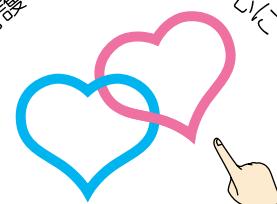


「ヒメサユリ」撮影=秋山庄太郎

CONTENTS

●座談会	···	P2~P7
●できごと	···	P8
●たかがい議員来県報告	···	P9
●総会プログラム	···	P10~P11
●会員おすすめのお酒	···	P12~P13
●なるほど連盟塾	●おすすめスイーツ	··· P14
●活動報告	···	P15
●今後の予定	●編集後記	··· P16

看護の心を、みんなの心に



ハートを擦ると森の香りがします。

座談会

前復興大臣 衆議院議員

福島県
看護連盟

根本匠 ×
青年部

復興大臣として1年7カ月、
その中で一番力を入れてやつてきたことは

根本議員 .. 皆さんこんにちは。

東日本大震災と
福島第一原発事故を経験し、
今、自分が考える看護

●出席者（敬称略）

根本 匠 衆議院議員（前復興大臣）

相田 勝寛 会津（会津中央病院）
長嶺 聖慈 会津（竹田総合病院）

岡田 智子 相馬（かしま病院）

渡辺 義文 県北（福島赤十字病院）
伊藤 寿江 県北（南東北福島病院）

古宮 朋子 県中（寿泉堂総合病院）
佐藤 恵子 県中（太田西ノ内病院）

水野 忍 県南（瑞厚生病院）

◆テーマ

私は、政治家になつて今7期目ですが、初当選の時から一貫して取り組んできたのが皆さんの携わっている社会保障の分野です。これから少子高齢化社会を迎える中で、医療、年金、介護、あるいは子育て支援が大事になります。これを自分（のライフワークとしてやろう）として取り組んできました。それと同時に不良債権処理問題から、金融再生、産業再生、経済再生、そちらのほうの仕事もやつきました。これはいずれにしても日本にとって大変重要なテーマでしたから取り組んできました。

そして平成24年12月から1年8ヶ月の間復興大臣を務めました。私がやつたことは、復興を前に進める具体的な加速化策をいかに早く作つていくかということです。

福島といつのは、地震・津波に加えて、原発事故、そして、原発事故に起因する災害に見舞われました。そうした概念の整理がないと、福島特有の問題には対応できません。例えば、福島でこの

2年間で私が精力的にやつたのは子どもたちへの支援です。福島の子どもたちが、しばらく外での運動・遊びを制限されました。だから、大臣になつてすぐに福島の子どもの生育環境を整える予算として、屋内・屋外の運動施設や遊具の更新などに使えるように100億円の子ども元気復活交付金をつくりました。

3つ目は、賠償ですね。土地と家屋の追加賠償

というのをやりましたけれども、そういう賠償をきちんと対応してもらう。この3つの施策を整えました。

それから、浜通りのほうの看護師不足、医師不足、あるいは介護士さんの不足について、厚労省に私が話をして対応してもらいました。手当てを上積みしたり、引っ越し費用を出すなどそういう特例的な対応をやりました。被災地の現場で様々な課題、問題を、いかに吸い上げて、それを国とし



てどの動かしていくか。そういうことに取り組んできました。多くの課題を具体的に解決し、残る問題にも道筋をつけることができたと思います。

分かつきました。

僕も、今まででは、正直なところ政治に興味がなかったのですが、せっかくこの青年部に入ったのでこれから勉強していければと思っています。

震災、そして原発事故もあって、職員数も一時期減りました。状況の変化と共に自分の気持ちも考え方もそこに合わせていかなければいけないというはすゞく感じてきました。今は、人を多面的に見られるような看護をしていこうと思いま

えられるような、活動をしていければといふには思っています。

若い人が若い人に伝えていくということがあつたことは思つてます。

**情熱を傾けて一生懸命やつたというのは
看護師も同じでした。**

**では、自己紹介を兼ねて
自分が目指していることを一言**

相田：自分の考える看護は、笑顔で働く看護です。

頑張つてはいるのだけれども、やはり看護師の人員不足だつたり給与のことだつたりといつ問題があります。心からの笑顔で働く環境にしていきたいなと考えています。青年部に入つて政治のことでもう学んでいますので、その辺から切り口を変えて、取り組んでみようかと思つています。

長嶺：患者さんに寄り添つた看護ができるといつのが自分の看護観の一番根底にあるといつなのです。患者さんから話しかけられやすいといつが、親しみを持つて話しかけてもらひよくな看護師を目指しています。

青年部に入つて、それまで興味もなかつた政治が、今は大事だといつことや、看護との関わりも分かつてきましたといつなので、これをちよつとずつでも伝えたいけれども、見たいなと思つています。

渡辺：福島赤十字病院といつと災害救護にも関わつてゐるので、自分も活動できるように、救護員研修を受けているといつです。災害現場では、患者さんとの関わり方も、院内とは違うといつのが

伊藤：震災、そして原発事故もあって、職員数も一時期減りました。状況の変化と共に自分の気持ちも考え方もそこに合わせていかなければいけないといふには思つてます。

**若い人の政治離れをくい止めるために、
若い人が若い人に伝えていくことが
一番大事な青年部の活動です**

佐藤：最初は、患者さんのためにとか、その人のために役に立ちたいと思って就職しましたけれども、指す前に自分が倒れてしまつのではないかなと思うくらいです。そこをやはり、政治・政策として考えてもらいたいと思います。私たちが限界近くまで働かなくとも、自分がやりたい看護ができるように、議員の先生のお力を貸してもらいたいし、看護と政治が直結していく」とをみんなにちよつとでも分かつてもらひえたんだと思つています。

古宮：自分が働いている病棟は、小児科と高齢者との混合病棟です。小児科のほうだと、子どもを持つ親からは子育ての事や仕事との両立などの悩みを聞きますし、高齢の方は病気が治つても自宅で療養できない、見る人がいないなどの理由でなかなか退院調整が難しいこともあります。あとは、人員不足や給料のこと、勤務体制の事などの悩みがあります。青年部委員になつて、政治と看護についてとかを自分も勉強しつつ、後輩に伝えています。

岡田：震災当時は、スタッフが500人から40人に減つた





相田 勝寛



伊藤 寿江



古宮 朋子



長嶺 聖慈

病院で働いていました。今、全体的に看護師不足といわれるのですが逆にあのどん底を経験しているので、まだいけるだらうといつ思いもあります。

私の目標す看護は、やはり震災を経験して、災害医療、災害看護、ひいては被ばく医療まで、わかる人がどんな病院でもいるような医療環境をつくる事です。住民の放射線に対する不安が大きいといつことで、やはりどの医療者もリスクコミュニケーションができるように学ばなければいけないのかなと感じました。

私も青年部に入りましたし、現場で不平不満、人が足りない、お給料が安いといつても、やはり政治の力がなければ何も変わらないといつことを若い人たちに伝えていければと思います。

水野 昨年は整形の先生が突然辞めてしまい、整形病棟を一時閉鎖していたんですが、ようやく整形の先生が来てくれるといつになり、病棟も再開できちよと今、安心していふところです。

自分が目標す看護としましては、地域との結

びつきを大切にしたいと思うていて、去年から出前講座といつことで、町とか村から依頼を受けてAEDや一次救命などの講義に行っていま

す。私たちの町、村は一力所しか消防署がない。そうすると救急車を呼んでも到着するまでに20~30分かかるので、その間に家族の方とかができる

ことをやつしむります。もう一つ頑張っているのがJPTECです。地域で活動していく中でさまざま問題も出できます。それを解決していくには政治の力も借りる必要がある事を感じています。それをみんなにも伝えたいと思ってます。

選挙の事を伝えていくことは難しい。そこをどうしたがいいでしようか。

根本議員 18歳といつのは憲法の問題から出てきたんですね。国民投票法が制定されて、選挙権が18歳からになります。でも、政治といつのは特に国政になると、みんなピンと来ないので。

例えば、今回の震災や看護師不足、あるいは救急医療が大変だと、身近な問題だと政策として対応するという話が出てきて、政治に関心を持つてるのだけれども、一般論として関心をもつていつでもなかなか無理がある。これが僕らも悩みなのです。できるだけいろいろな機会を通じて話していくといふことかなと想います。

これまで一筋に「政策本位の政治」を貫いてきました。そして政治は信頼だと思います。

震災の時の現場の状況を伝えていくこと、そして、これを教訓にして体制を整えることが大事
そして、看護の現場をよくしていくためには政治の力が必要

私たちの身近なところで、

平成26年2月の雪害による救済措置として、国家試験を受けられるようになつたのは、

相田 選挙権が18歳からになるようですが、政治と

座谈会

高階議員がいち早く国会で取り上げてくださったからです。

根本議員　… 高階さんがいてよかったです。やはり高階さん

ます。そこ」の想像力が違うから、そうした課題があつたときに速やかに対応できた。それが政治です。そして看護師さんの仕事が本当に大事になつてきています。疾病構造の変化や高齢化が進展する中での在宅医療・介護とか、医療技術の進化の中でのチーマ医療とか、新しいニーズに対応するために医療のあり方自体も変化していく。一方で、人口減少社会の中では、医療を支える人材がその能力を十分に發揮できるようにしていく必要があります。そうした中で、これから看護師さんにどのような役割を果たして頂くか。看護師の皆さんへの期待は大きいですが、そうしたことを見ると、皆さんと話し合いながら考えていく。それが政治です。あるいはアーティフカル対応といった病院での看護師さんの配置の在り方を考えていくのも政治です。高齢化に伴つて医療ニーズが伸びていく一方で、病床の数は限られていますから、よく機能分担を図つていく必要があります。急性期、回復期、慢性期、それぞれに適切に対応できる看護師さんの配置を考えていく必要があります。医療を取り巻く新たな変化に対応して、患者さんに良い医療を提供できるような仕組み・政策を考えていく。それが政治ですから、皆さん日々の働きと政治は、そうしたところで結びついているのです。

も、これだけ郡山市内に中核病院が何カ所もあるところは全国的にも珍しいと言われている。それでも市内近辺は高齢者がたくさんいて、浜通りからも避難してきている。そういうふたところで、退院できない人が増えてくると病床が足りなくなる。家に帰る人には、金銭面で援助するような支援策でもあれば、ベッドが空くのではないか。若い世代はお給料をたくさんもらつて、自分のために使えるお金があれば辞めないだらつてしまし、潜在看護師も容易に医療に復帰できるようなシステムでもあればと思いますが、根本先生の何かいい考えがあれば教えて下さい。

根本議員： そうした課題に対応していくのが政策、政治です。まずは、県中地区のように、これだけの病院、しかも民間病院があるといふのは、全国では郡山だけでしょうね。福島の特殊性として、浜通りから8万一千人の方が避難されたこともあります、救急も含めて医療一線に対応するのが大変になつているし、医師・看護師ともに不足している。医師不足、看護師不足に対応して、人材を地域で確保していくためにどうすべきか。潜在看護師さんの復帰はどうすればよいか。そうすると待遇の問題とか、子育てと両立できる環境も含めて医療ニーズが大きくなる一方で、病床の数は限られてますから、地域ごとに、病院同士の役割分担や連携がより効率的・効果的に行われるようになつてきます。こうした取り組みを後押しする



ような法律も整えています。そうした中で、きちんと医療一keesと医療を提供する体制の調整、いい意味の需給バランスが取れるようにしていくことが重要です。僕もいろいろなテーマに取り組んでいるけれども、社会保障でも医療が一番難しい。今、お話をあつたようなテーマは、まさに「これから取り組むべきものだと思います。それをどうしていくかを考えるのが、政策・政治の役割といつことになります。



渡辺 義文



岡田 聰子



水野 忍



佐藤 恵子

岡田：帰る場所がない患者さんが多いですね。やっぱり施設も、もともと足りないのに、避難している方を受け入れているので、さらにあふれるという感じです。

根本議員：福島県の場合は、全国のそれぞれの地域が高齢化に伴つて抱える問題がより色濃く出てしま

つてゐるわけです。特にいわきは避難してきた方が2万人以上おられるでしょ。そこが福島県特有の問題です。ですから、福島に限つたてこ入れ策といつのをやらないといけない問題だと思ひます。

根本議員へのお願ひ

相田：私たちが働きやすい環境をつくつていただけ

れば、私たちも患者さんも笑顔が増えるのかな

と思いますので、よろしくお願ひします。

長嶺：12年前に入職した時より、デスクワーク的なところが多くなつてしまつて、患者さんのところ

にあんまり足を運べない状況になつてきましたとじています。そういう業務が大変になつてくると、新人がへこたれて辞めていつてしまつんで

す。そこを何とかできれば、看護師も増えて、私たちも満足がいく看護ができるのではないか

と思うのですが。

渡辺：学生時代の実習は1人に対しての看護展開で

あるため、就職してそういうことができるのかな

と思つて入つてくる思うのですけれども、実際は、患者に関わる時間が少なくて、たぶんギヤップを感じて辞めてしまうのかなと思つ。看護師が

足りないと患者に関わる時間も取れない。ほか

の県からも来てくれるようになればと願つてい

るところです。

伊藤：お年寄りと触れ合う機会とか、老いや死をま

じかに見ることが少なくなつてゐると思うので、子どもたちと老人がつながる「ミニユース」だったり、家族を守るとか、家族を見るという予防医学教育も大事なのではないかなと思ひます。そつ

う場があれば、私たち看護職も出向いていき福島県全体で協力できればと思います。

古宮：働きやすい環境というところで、一つ思ったのが、お給料面ですね。話を聞くと福島県は結構低いほうと聞くんですね。お給料面でも魅力があれば、福島県で働きたいという看護師さんが増えるのではないかなど思つたのと、あとは出産を機に、子どもを見てくれる人がいないから辞めるしかないという人が結構多くて、各病院に2時間見てくれるような託児所なり保育所なりがあればいいなと思つています。

岡田：私もお給料面なのですけれども、3年やる

だいたい自分でできるなと思つて辞めて、首都圏に流れます。やはり首都圏との格差があり、私の

病院は中堅ナースががっぽりしないような状態です。やはり給料が安いから。全国一律、基本給は同じにしてしまえば、地域に残ると思うのです。また、政治に関心がないという問題もあるのですが、メディアとかでしか議員さんを見られない

座談会

水

野

..

直接話ができる根本匠政治塾みたいなところが県にあれば、ちょっとそこに行つて、政治ってこんなに生活とつながっているんだと関心が向くかもしれない。そうすれば、不平不満ばかりいつていなくて自分で一票を投じるという行動につながるのかなと思います。

私も給料のことです。やはりそこって一番大きいのかなと思う部分と、私も子どもが3人いて働いていますが、私が続けられているのは実家がそばにあるからなんです。自分の親に頼れる距離に住んでいるから、具合が悪くても休まなくて済むというか、育児休暇だけで復帰できたのです。給料の面もそうですが、子育てを



これからの福島の復興をどのように考えていますか

根本議員 .. とにかく自分の手で福島の復興を一日でも早く成し遂げたいと思いますね。私は復興大臣として、天命だと思つて復興に邁進しました。復興は各省庁にまたがりますから、「自ら陣頭指揮をとり、トップダウンで縦割りを乗り越えて動かしてきました。非常に遭り甲斐のある仕事でした。

これから大事なのは、国と県と市町村と福島県に住んでいる皆さんと一緒にスクラムを組んで復興を同じ方向で前に進め、成し遂げること。今日の皆さん方が、非常に使命感と情熱を持つて、患者さんに寄り添つた看護をされていることを伺つて非常に力強く感じました。いろいろと難しい課題はあるけれども、しかし、それを乗り越えて、我々がどういう福島県をつくっていくのかといつ、そこだと思います。

放射線のリスクコミュニケーションの話も出

ましたが、本当にこれは大事です。だからリスクの予算も増やしました。そして、住民の方が相談できる医療者の皆さんが必要です。福島県の場合はそれを丁寧にやつしていく必要があります。

最初にも申し上げましたが、僕のライフワークは社会保障です。そして、それと合わせて金融経済、日本のテフレをどう脱却するかという分野の

しながら仕事をしている人にもうかよつと田を向けてもらえると、辞めないで働くかなと思います。

仕事をやりたいと思っています。とにかく、オーラウンドに取り組んでいきたい。それが地域の安心・活力という意味でも福島の復興につながると思っています。

ありがとうございました。



根本議員を囲んで

できごと

PART
1

木村弥生議員が誕生

昨年12月の衆議院議員選挙において、新たに看護職から木村弥生議員が誕生しました。これで看護職議員が4名となり大変心強い限りです。「女性が輝く社会をつくる」という安倍内閣の方針の中で、看護職から国會議員をと声をかけていただき、比例で当選することができました。

木村弥生議員は、議員秘書を経た後、看護協会広報部・政策秘書室長を務められました。政策秘書室の仕事を通して、看護系国會議員が少ないために、看護の視点“は国政に反映されにくい。もつと看護職出身の議員が必要と感じていたため、選挙公示の数日前に声をかけられた時も、看護界にとつてまたとないチャンスと思い迷わず出馬の決断をしていただきました。

今後、阿部俊子議員、たかがい恵美子議員、石田まさひろ議員と共に、国政の場での活躍を期待いたします。



木村 弥生 衆議院議員

前日本看護協会政策秘書室長

現在の所属

●衆議院
厚生労働委員会、決算行政監視委員会
消費者問題に関する特別委員会

●自民党
女性局次長
女性活躍推進本部

PART
2

特定行為に係わる 看護師の研修制度

保健師助産師看護師法の改正により制度化された「特定行為に係わる看護師の研修制度」が今年の10月から施行されます。

これは、看護職代表国會議員、看護を支援してくださいとする国會議員の先生方のお力で法改正されたもので、看護協会・看護連盟をはじめとする看護職の総力をあげてできた制度です。

この法改正により、業務の拡大とともに、質の高い看護の提供ができ、社会からも評価されるものと思います。今後、研修を修了した看護師が、施設内外において大いに活躍してくれることを期待します。

PART 3 選挙権が18歳以上に 引き下げ

今国会において、選挙権が18歳以上に引き下げられることになりました。これによって平成28年7月予定の第24回参議院選挙から実施されることになります。一部の高校生、看護学校・大学の学生ともに選挙ができることになります。教育現場で、若者の選挙や政治への関心をどのように養っていくかが、課題となります。



自由民主党の女性局の活動などを伝える機関誌“りぶる”にたかがい恵美子議員の特集記事が載りました。



たかがい恵美子参議院議員来県

4月18日(土)に、たかがい恵美子参議院議員が来県されました。今回は郡山地区の病院を訪問し、看護現場の現状を視察され、会員の皆様の声に耳を傾けてくれました。

7 連盟役員・勅使河原県議と顔合わせ



1 寿泉堂綜合病院



8 今泉西病院



2 スプリングガーデンあさか



9 今泉眼科病院



3 坪井病院



10 総合南東北病院・南東北第2病院



4 寿泉堂香久池病院



11 星総合病院



5 土屋病院



300名以上の会員と
握手をされました

6 太田西ノ内病院



会員の皆さまのご参加をお待ちしております!



平成27年度通常総会は6月27日(土)です。

場所:看護会館みらい 住所:郡山市本町一丁目20番24号

平成27年度 福島県看護連盟通常総会プログラム

期日 平成27年6月27日(土)

場所 福島県看護会館 みらい

12:30 受付
13:15 オリエンテーション
13:20 森まさこ参議院議員国政報告会
~13:50
..... 休憩
14:00 開会
物故会員への黙祷
挨拶 福島県看護連盟会長
来賓祝辞
来賓紹介
14:30 議長団選出
14:35 報告事項
平成26年度通常総会報告
平成26年度諸会議報告
平成26年度活動報告
平成26年度会計報告
平成26年度監査報告
平成27年度本部総会代議員報告
15:00 審議事項
第1号議案 平成27年度スローガン(案)
第2号議案 平成27年度活動計画(案)
第3号議案 平成27年度予算(案)
第4号議案 参議院議員選挙対策(案)
第5号議案 平成28年度総会開催地について(案)
第6号議案 役員選出
自由民主党福島県看護連盟支部報告
新役員・退任役員挨拶
綱領宣言
連盟の歌齊唱
15:30 閉会
..... 休憩
15:40 講演
テーマ「看護になぜ政治が必要か」
講師 日本看護連盟副会長 佐藤工キ子 様
16:40 閉会

平成27年度予算(案)

平成27年4月1日～平成28年3月31日

■収入

(単位:円)

項目	本年度予算額	備考
I.会費	13,900,000	
(1)会員会費	13,600,000	2,000円×6,800名
(2)賛助会費	200,000	500円×400名
II.本部助成金	15,000,000	本部より支部運営助成金・研修会助成金等
III.預金利子	3,000	
IV.雑収入	10,000	
前年度繰越金	9,871,851	
合計	38,684,851	

■支出

(単位:円)

項目	本年度予算額	備考
I.会議費	3,300,000	
総会費	1,000,000	県総会費
支部長会費	1,000,000	年3回以上開催
役員会費	1,000,000	月1回開催
委員会費	300,000	青年部委員会(年3回開催)
II.事業費	18,400,000	
組織対策費	8,000,000	組織活動費、本部総会・会議出席費等
教育費	3,500,000	研修会費
涉外費	200,000	慶弔関係費
機関誌発行費	1,200,000	福島県看護連盟だより年2回発行 (広報委員会諸経費含む)
支部交付金	5,500,000	支部活動費、支部研修費
III.運営維持費	13,400,000	
人件費	9,100,000	職員給与費・退職金積み立て等
光熱費	300,000	電気・水道・ガス
備品・消耗品費	400,000	備品・事務用品等
事務所費	3,500,000	事務所維持費
IV.予備費	3,684,851	
合計	38,684,851	

※プログラムは都合により変更されることがあります。

**重点
目標**

平成27年度活動計画(案)

①第24回参議院選挙に看護職議員を擁立し当選させる

②確かな政策実現力を持つ ③強力な集票力を持つ ④多くの人材提供力を持つ

I 政治力の強化

目 標	活 動	県	支 部	活 動 内 容
1 看護政策に関する議論を活発に行える環境をつくる	1) 会員への情報提供をより効果的に行う 2) 「現場の声」を国会・地方議員等に積極的に伝える 3) 看護協会とともに陳情・要望活動を行う 4) 看護現場の課題を社会に伝える 5) 非看護職議員を支援する	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌「看護連盟だより」を年2回発行 ・ホームページ・フェイスブックによる情報発信を随時おこなう ・日本看護連盟ホームページ内の「現場の声」書き込みサイトを活用する ・会議、研修、施設訪問などで現場の声を収集する ・議員との懇談会や女性部会議などに積極的に参加する ・協会・連盟合同役員会を年1回、他に2ヶ月に1回程度の事務局同士の懇談会を行い情報交換する。 ・福島県看護協会と連携をとり、自由民主党福島県支部連合会や看護連盟懇談会のメンバー議員に陳情・要望活動を行う ・看護連盟懇談会を適宜開催し、勉強会や意見交換をする ・看護連盟懇談会のメンバーに、要望書の提出や要望趣旨を説明する ・看護を支援する議員との日常関係を強化し、選挙応援をする
2 看護職国會議員への支援・評価をする	1) 第24回参議院選挙に向けた体制を整える 2) 関係団体との連携を強化する	○ ○	○ ○	<ul style="list-style-type: none"> 13,000票以上獲得するための戦略を実施 ・7,000人以上（協会との比率60%以上）の連盟会員の確保 各支部目標人数設定し、ミニ研修会や統基礎研修、施設訪問を行い、会員・非会員の理解と協力を呼びかける ・組織をとおし役員・支部長・幹事・病棟連絡員・青年部委員が選挙戦略を理解し行動に移す ・選挙区候補者の活動応援
3 国会への影響力を強める	1) 看護連盟懇談会への影響力を強化する 2) 国会議員の主催する会合へ出席する	○ ○	○ ○	<ul style="list-style-type: none"> ・「現場の声」を看護連盟懇談会に政策提言 ・看護問題について発言や説明をする ・国政報告会や講演会等への参加
4 地方議会への影響力を強める	1) 看護問題対策議員連盟との懇談会を強化する 2) 地方選挙での支援	○ ○	○ ○	<ul style="list-style-type: none"> ・福島県看護問題対策議員連盟との連携を深める ・新年交歓会の実施（28年1月） ・推薦書を出し選挙応援を行い、協力関係を強化する

II 組織の強化・拡大

目 標	活 動	県	支 部	活 動 内 容
1 福島県の主体的活動の促進	1) 平成28年度までに7,000人以上の会員確保を目指す 2) 役員・支部長・幹事・病棟連絡員・青年部委員等の自主性促進を図る 3) 看護管理者や看護教育者の政治参加を進める 4) 第24回参議院選挙の的確な選挙戦略の立案と実施	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	<ul style="list-style-type: none"> ・県及び支部ごとの目標を設定し、その目標達成を意識した日常活動をする ・非会員への積極的な働きかけをする ・看護協会役員と共に会員確保のための施設訪問や研修を行う ・全役員対象の研修会（11/28予定） ・プロック看護管理者等政策セミナーへの参加 ・役員・支部長・幹事・病棟連絡員・青年部委員が全会員に候補者名の浸透と投票行動を徹底させる
2 支部組織の充実・強化	1) 支部役員・施設幹事・リーダーの意識強化を図る	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・支部役員会の定例化 ・施設内でのミニ研修、基礎研修、統基礎研修等を通じて現場の声をまとめる

会員おすすめの日本酒特集

| 県北 | 二本松市 |

◆ 奥の松酒造株式会社

おすすめのお酒

純米大吟醸プレミアムスパークリング

● おすすめの理由、感想

CM等で見たことある方もいると思いますが、全日本ロードレースや他のモータースポーツのシャンパンファイトに使われる、勝利の美酒です。甘くフルーティーな香りに、きめの細かいスパークリングの飲み口の良さ、通常の大吟醸とは全く違った、新しい日本酒。日本酒が苦手な方、初めて飲む方にも楽しんでもらえるお酒だと思います。

● 蔵元からオススメのお酒・女性におすすめのお酒

日本酒好きには、大吟醸零酒 十八代伊兵衛・純米吟醸零酒 金之丞
女性におすすめは、会津の桜の花から取れる蜂蜜のお酒ハニールなど。



◎価格 1600ml 10,800円(税込)
720ml 5,400円(税込)

福島県二本松市長命69番地 TEL.0234-22-3262

営業時間10時～17時 HPアドレスhttp://www.okunomatsu.co.jp

● 蔵元からのPR

女性・男性問わず日本酒を初めて飲む、苦手だと言う方にも楽しんでもらえる日本酒になっています。是非お試しください。

● 店主からの一言

季節ごとのお酒や日本酒以外のお酒の製造もしております、是非ご賞味ください。



| 県中 | 郡山市 |

◆ 泉屋

おすすめのお酒

スノードロップ

● おすすめの理由、感想

日本酒とヨーグルトはあまり得意でない自分でしたが、居酒屋でスノードロップを勧められ飲んでみて、飲みやすさと味に驚きました。日本酒独特の風味を少し残しつつヨーグルトの甘酸っぱさがうまく絡み合っている感じのお酒です。

● 蔵元からオススメのお酒・女性におすすめのお酒

ゆず酒、もものお酒なども人気となっております。特にオススメなのは「鶴梅」という梅酒があり、完熟した梅を数回に渡り浸け込み作り上げたお酒がおすすめです。他には、ノンアルコールの甘酒(アミノ酸が豊富で飲む点滴とも言われている)があります。今、一番売れているのは、「パロマのほん酢」ほん酢 (1,337円) だそうです。サラダにほん酢とオリーブオイルでいただくと格別だそうです。(店長)



◎価格 720ml 1,700円(税込)
360ml 929円(税込)

郡山市開成2-16-2 TEL.024-922-8641

営業時間10時～19時(※日・祝は10時～18時です。) 定休日/水曜日(※第3・第4火曜日)

● 蔵元からのPR

スノードロップは、日本酒とヨーグルトから作られているお酒です。日本酒はちょっと苦手かもという方でも美味しいお酒となっております。新たに日本酒ファンになっていただきたいという思い開発されております。季節によっていちご味のスノードロップも販売しているそうです。

● 店主からの一言

お店がこだわっていることは、「接客」にこだわっているそうです。お酒がわからない人でも気軽に来店いただき「こんなお酒ないですか」と聞いて頂ければお客様にあつたお酒を教えてくれるそうです。お酒の伝道師としてスタッフ8名でお待ちしております。



| 県南 | 矢吹町 |

◆大木代吉本店

おすすめのお酒

純米大吟醸 自然郷

● おすすめの理由、感想

こちらのお酒をお土産として大木さんより頂きました。香りが良く、微炭酸なので女性にも飲み易いお酒です。須藤家では数時間で完売していました。(笑)。

● 蔵元からオススメのお酒・女性におすすめのお酒

その他にも女性におすすめのお酒として『こんにちは 料理酒』という料理酒があります。こちらは無添加でアミノ酸が多く含まれてあり、塩分が少なめでも素材の味をしっかりと引き出してくれます。また、使用する量も普通の料理酒と比べると1/3の量で足ります。健康や美容に気を使っている方にもおすすめです。



須藤
善哉

紹介者



◎価格 720ml 2,780円(税込)

西白河郡矢吹町本町9 TEL.0248-42-2161

営業時間9時～17時 定休日/火曜日

● 蔵元からのPR

今年は300本限定で作られた純米大吟醸『自然郷』。自社米を使用し、一本一本丁寧に手詰めされたお酒です。今後も、常に新しい物作りに対して挑戦し続け、お客様へ美味しいお酒を提供していきたいです。

● 店主からの一言

震災後4年、清酒の原料米は酒造好適米100%で、原料を厳選し、いつも一番良い物作りに取り組んでいます。そして今年は創業150周年。新たな飛躍に御期待下さい。



| 会津 | 会津若松市 |

◆宮泉銘醸株式会社

おすすめのお酒

純米酒 寫樂 (しゃらく)

● おすすめの理由、感想

フルーティーな口当たりで女性でも飲みやすいと思います。飲みやすいだけではなく、しっかりと米の旨みも感じられるのでお酒好きの男性にもお薦めです。飲みやすいので、飲みすぎには注意してください。

● 蔵元からオススメのお酒・女性におすすめのお酒

純米吟醸 寫樂(通年商品)←酒屋さんののみの流通となります。

フルーティーな香りで若い方から女性まで飲みやすい口当たりです。



長瀬
聖慈

紹介者



◎価格 1800ml 2,592円(税込)
720ml 1,296円(税込)

福島県会津若松市東栄町8-7 TEL.0242-27-0031

営業時間9時～16時30分 定休日/無休 HPアドレスhttp://www.miyazumi.co.jp

● 蔵元からのPR

通年販売の商品で口の中に含んだ時の含み香と米の旨みと甘みを味わえる純米酒です。

● 店主からの一言

毎年、酒質向上を目指し日本酒の魅力を伝えていきたいと思います。



看護連盟は、 看護協会の目的を 達成するための 政治団体として 誕生しました。

看護連盟の母体である看護協会は「質の高い看護の提供」を目的に、会員への教育や福利厚生等支援活動を通じて日本の看護水準の向上を図るため、昭和21年(1946年)設立されました。

しかし、看護職が抱える様々な問題の中には、政治的手段によつてしか解決できない問題があります。そのためには、看護職の代表を国政に送り、看護協会の目指す政策や意見を反映させ、解決していくなければなりません。

そのため、看護協会は昭和34年10月政治団体である日本看護連盟を設立しました。依頼今まで組織代表を国政に送り、法律の制定や改正、労働条件、看護教育の改善などに大きく貢献しています。

看護協会と**看護連盟**は役割を分担しながら協同して活動し問題解決をはかります。



看護職のかかえる諸問題の解決は国政に代表を送ることです。

おすすめ
スイーツ

honey bee (ハニービー) ジェラートアイス

価格／シングル310円 ダブル410円 トリプル520円

◎おすすめの理由

ジェラートの種類がとても豊富です。その中でもおすすめはハニービーです。こくがあるミルクジェラートにハチミツがかかった、シンプルで季節関係なく、何度も食べたくなります。

◎お店からPR

主原料は福島県内の牛乳を使ってます。上から国産のハチミツをたっぷりかけます。ジェラートを入れるカップは一枚づつ手焼きのハニーワフルを選ぶことができます。さくさくして甘くて美味しいです。ぜひワッフルでどうぞ。



店名 honey bee ハニービー
住所 本店 福島市荒井字山神下17-14
電話番号 024-593-0666

営業時間 9:30~18:30 (冬期は10:00~17:30)
定休日 年中無休
HPアドレス <http://www.honeybee2009.com/>

議員の方たちとの交流、要望活動



日本看護連盟は、自由民主党の友好団体となっています。そして、福島県看護連盟は、自由民主党福島県看護連盟支部として、選挙活動などお互いに協力しています。

また、看護の予算獲得や、問題の解決などに議員の協力がどうしても必要となります。そのため、福島県看護連盟では、地方議員や県選出の国会議員の方々との交流を積極的に行ってています。

下記に主な交流活動を記しました。他に各地区選出の国会議員、地方議員さん方との交流をおこなっています。

2月4・5日 阿部俊子・木村弥生衆議院議員との懇談・施設訪問(郡山市)



2月7日 桜田葉子県議会議員懇談会(福島市)

2月12日 阿部俊子衆議院議員との懇談(福島市)

* 福島県の医療の現状を聴き、
今後も支援していくことを力強く話されました。

2月17日 森まさ子参議院議員国政報告会(郡山市)



2月21日 自民党いわき総支部女性局新春の集い(いわき市)

3月6日 自民党看護問題小委員会勉強会に参加(東京)

* 被災3県の連盟会長と施設の看護部長の5名で、
「被災地における看護の現状と課題」を話してきました。

福島県では、浜通りの看護部長・支部長さん方から頂いた資料を基に、
厳しい看護の状況を報告してきました。



3月8日 勅使河原正之県議会議員総会・懇親会(郡山市)

3月14日 長尾トモ子県議会議員県政報告・懇親会(郡山市)

3月15日 自民党福島県支部連合会定期大会(福島市)

* 会津地区幹事 湯田ひろ子さんが優秀党員として表彰されました。
おめでとうございます。

3月17日 亀岡偉民衆議院議員新春の集い(福島市)



3月18日 吉野正芳衆議院議員を励ます会(東京)

3月19日 根本匠衆議院議員シンポジウム(郡山)

3月28日 公明党総会(郡山市)

4月4日 柳沼純子県議会議員総会・懇親会(郡山市)

根本匠衆議院議員を囲んで座談会(郡山)

4月11日 桜田葉子県議会議員後援会(福島市)

●今後の予定●

6月27日(土) 福島県看護連盟通常総会	看護会館みらい
7月10日(金) 新役員・支部長・病棟連絡員研修	看護会館みらい
7月18日(土) 若手会員研修	郡山市(ビッグアイ)7階
7月30日(木) 北海道・東北ブロックポリナビワークショップ	盛岡
8月 9日(日) たかがい恵美子政策推進集会	看護会館みらい
9月26日(土) 都道府県別会議	未定
10月31日(土) 北海道・東北ブロック看護管理者等セミナー ～11月1日(日)	看護会館みらい
11月28日(土) 連盟全役員研修 (県役員・支部長・幹事・病棟連絡員・青年部連絡員)未定	

◎表紙写真◎

「ヒメサユリ」

姫小百合

撮影 = 秋山庄太郎



絶滅が危惧されている日本特産のユリで、オトメユリ(乙女百合)とも。主に福島県、山形県、新潟県の一部の山間部に群生しています。表紙写真は川端康成『雪国』の舞台、新潟県越後湯沢の「アルプの里」で2000年6月撮影。同園は、雪解けが進む5月連休ごろから10月上旬ごろまで、山野草を中心に約600種の植物が次々と咲き誇ります。秋山は梅雨の最中のこの時期、毎年、撮影指導会を担当。朝露や滴にそぼ濡れる花々や希少な愛おしい花々等、かつて秋山から手ほどきを受けた写真愛好家らが今年も大勢レンズを向けます。

(秋山庄太郎写真芸術館館長・上野正人)

編 集 後 記

連盟だよりはちょうど30号となりました。名前
「りれい」もはじんできたでしょうか。
今月もまた、表紙右下のハートを擦って、季節の
香りをお楽しみください。

今回特集の対談、青年部のみなさんの熱い想い
がガンガン伝わってきました。ベッドサイドの熱い想
いは、絶対政治を変えられると確信いたしました。
福島の看護の未来は明るい!まちがいねえ(^○^)ノ
(仲村)

●広報委員メンバー

委員長 仲村 和子(福島県立医科大学付属病院)
委 員 本多 文子(公立藤田総合病院)

委 員 中村 輝旗(総合南東北病院)
委 員 国分 美知子(公立岩瀬病院)